

奥尻町のあゆみ

平成のできごと

西暦	年号	奥尻町のできごと
1989	昭和64 平成元	7月6日、北海道立奥尻高等学校のプール完成式。8月16日、第1回目の佐藤義則投手杯争奪檜山少年野球大会開催。10月14日、「タイムカプセル・うにまる」記念碑完成披露式・祝賀会(ふるさと創成事業の一環)。10月30日、青苗小学校開校100周年記念式典・祝賀会。11月9日、町営公衆浴場にサウナ新設・営業開始。12月1日、稲穂岬灯台点灯100周年(初点灯は明治24年)。12月、青苗幼稚園の新園舎完成。
1990	平成2	3月20日、神威脇小学校最後の卒業式・休校式。3月31日、神威脇小学校休校。7月1日、檜山広域行政組合発足。9月、国民健康保険病院で出張耳鼻咽喉科診療開始。9月8日、宮津小学校開校100周年記念式典・祝賀会。10月5日、地熱開発調査開坑式。10月10日、第1回目の町民体育祭開催。10月23日、町社会福祉協議会の法人認可。12月5日、奥尻福祉会の法人認可。特別養護老人ホーム建設。この年、奥尻火力発電所に6号機増設。
1991	平成3	4月1日、特別養護老人ホーム「おくり荘」開所式。6月1日、フェリー大型新造船「ニューひやま」就航(2,126トン、旅客定員540名、5月28日祈願祭、5月30日祝賀会)。10月26日、故津山久雄氏の町葬を執行(元村長、町名誉町民、9月26日逝去)。12月8日、東風泊自治振興会館落成式・祝賀会。12月21日、うにまる街路灯点灯式。12月、奥尻橋渡橋式。
1992	平成4	4月12～24日、水稲共同育苗施設で育苗作業。4月、沖合養殖パイロットファーム(マリノフォーラム21)建設、サクラマス等の沖合養殖始まる。5月14日、宮津小学校「緑の少年団」結成。7月9日、横路孝弘北海道知事が奥尻初来島、一村一品運動地域懇談会開催。9月6日、奥尻商工会設立30周年記念式典。9月13日、町長選挙で越森幸夫が無投票再選(通算5期目・歴代27代目)。11月2日、廃棄物混合処理施設(混合ごみ焼却炉)完成・火入式(11月3日から運用開始)。
1993	平成5	1月17日、米岡自治振興会館落成式・祝賀会。3月19日、うにまるパークセンター完成。3月25日、奥尻発電所増築完成・落成式。4月、奥尻町役場が毎週土曜日閉庁開始。5月7日、交通事故死ゼロ1000日達成(昭和61年5月以降3度目)。7月10日、うにまる公園落成記念式典・祝賀会。7月12日、北海道南西沖地震(午後10時17分発生、震源奥尻北方沖約50km、マグニチュード7.8、大津波・火災・土砂崩れ等により被害甚大、死者行方不明者198名)。7月27日、天皇・皇后両陛下北海道南西沖地震の見舞いに来島。9月11日、奥尻町合同慰霊祭。10月1日、役場内に災害復興対策室設置、災害復興対策業務進める。12月25日、被災で使用不可能となった灯油備蓄施設完成(12月27日引渡し)。

1994	平成6	<p>1月27日、災害復興基金による被災者の支援策始まる。3月21日、被災した青苗地区会館に変わり「新生ホール・青苗」が完成。4月25日、被災した奥尻商工会館落成・祝賀会。6月12日、被災した稲穂小学校新校舎が完成・落成式、開校100周年記念式・祝賀会。7月6～7日、横路孝弘北海道知事が災害復興状況視察のため来島。7月9日、被災した奥尻港フェリー岸壁の災害復旧改修工事完了・竣工式、フェリー旅客ターミナル完成・落成式。7月10日、北海道南西沖地震1周年追悼式。8月4日、北海道南西沖地震1周年北島軍団チャリティーショー開催。8月8日、被災した奥尻農業協同組合事務所・店舗・集落センター落成記念祝賀会。8月12日、奥尻島復興記念音楽祭開催。11月13日、交通事故撲滅住民総決起大会。11月19日、佐藤義則投手通算150勝達成記念祝賀会開催。11月28日、国民健康保険病院に画像診断支援システム導入、運用開始。12月7日、国土地理院奥尻験潮所が松江漁港内に完成、開所式。12月10日、観音山大壁画「SUMOON(サムーン)」除幕式・祝賀会。</p>
1995	平成7	<p>1月15～20日、町内会連合会が長崎県雲仙普賢岳噴火災害現地視察。2月7日、被災した江差港湾建設事務所奥尻分駐所新装落成。2月10～23日、阪神大震災で被災した淡路島北淡町に奥尻町医療支援班(6名)派遣。2月22日、奥尻21世紀復興の森事業契約。3月23日、奥尻島復興記念碑除幕式。防災行政無線放送施設をデジタル方式に全面改修。5月20日、被災した製氷貯水冷凍冷蔵施設完成・落成式。5月26日、奥尻21世紀復興の森開園式。7月12日、北海道南西沖地震2周年追悼式、洋上慰霊祭。7月29日、被災した青苗小学校新校舎が完成・落成式・祝賀会。8月1日、うに漁3年ぶりに再開。8月22日、戦後50年戦没者慰霊祭。9月20日、北海道立奥尻高等学校で普通科高校としては珍しいスクーバダイビング授業始める。12月21日、佐藤義則投手ノーヒットノーラン達成及び町民栄誉賞受賞祝賀会開催。</p>
1996	平成8	<p>3月1日、高齢者生活福祉センター完成、入居開始。3月24日、北淡町と友好姉妹調印式。4月1日、青苗地区漁業集落排水処理場通水式、供用開始。6月5～6日、全国離島振興協議会開催。6月30日、神威脇小学校廃校式、惜別会。7月7日、海洋研修センター落成式・祝賀会。7月12日、北海道南西沖地震3周年追悼式(堀達也北海道知事参列)。9月8日、町長選挙で越森幸夫が無投票再選(通算6期目・歴代28代目)。9月21日、北海道立奥尻高等学校開校20周年記念式典・記念事業協賛会。9月23日、宮津小学校新校舎が落成・記念式典・祝賀会。11月28日、中国貨物船(乗船21名)が座礁・沈没事故発生、懸命の救助作業続く(1名死亡)。</p>
1997	平成9	<p>1月6日、被災した国民健康保険病院青苗診療所完成・落成式・祝賀会。4月、新奥尻町史上巻を刊行。4月22日、奥尻火力発電所に7号機増設。5月17日、被災した稲穂夕なぎ会館落成祝賀会。6月22日、賽の河原公園竣工式、慰霊碑除幕式。7月3～4日、全国沿岸市町村津波防災サミット開催。7月12日、北海道南西沖地震4周年追悼式。7月13日、97さかなの港町同窓会 in OKUSHIRI開催。8月11～13日、奥尻・北淡サマーキャンプ開催。10月26日、青苗中学校開校50周年を祝う式典・祝賀会。10月12日、松江地区で慰霊碑建立除幕式・開眼式。12月12日、奥尻地区で慰霊碑建立除幕式・点眼式。12月24日、被災した初松前自治振興会館落成式。</p>

1998	平成10	3月1日、奥尻町赤十字奉仕団結成。3月10日、北海道南西沖地震災害完全復興宣言。7月4日、北海道南西沖地震奥尻島慰霊碑「時空翔」除幕式、鎮魂供養「姫神」コンサート開催。7月5日、北海道南西沖地震奥尻島5周年追悼式、秋篠宮・同妃殿下お成り。7月12日、遺族会連合会による北海道南西沖地震慰霊祭開催。7月13日、奥尻津波国際ワークショップ開催。8月8日、さかなの港町同窓会 in なべつる開催(復興ハーフマラソン前夜祭)。8月9日、98奥尻復興ハーフマラソン開催。8月17日、98奥尻復興記念音楽祭(北島三郎:熱きこころ)開催。11月8日、初の健康まつり開催。11月11日、佐藤義則投手現役引退慰労・感謝の会開催。12月24日、奥尻空港滑走路延長着工決定(12月30日、着工決定祝賀会)。3月15日、地域振興券交付開始。
1999	平成11	4月14日、フェリー大型新造船「アプローラおくしり」就航・祝賀会(約2,270トン、旅客定員534名)。7月、有料ごみ袋指定を試行。7月3日、あわび種苗育成センター落成・祝賀会。7月12日、遺族会連合会による北海道南西沖地震7回忌追悼法要開催。7月26日、観光名所の「宮津弁天宮」「なべつる岩」が町文化財に指定。8月19日、天皇・皇后両陛下が行幸啓で奥尻島御視察(2度目の御来島)。9月12日、99奥尻復興記念ハーフマラソン。11月11日、佐藤義則野球展示室オープン(うにまるパークセンター内)。
2000	平成12	4月、奥尻島歓迎復興キャンペーン事業開始。5月3日、「平成球島の丘」造成・植樹。7月12日、遺族会連合会による北海道南西沖地震平成12年度物故者追悼法要開催。7月、町保健福祉センター完成。9月10日、町長選挙で越森幸夫が再選(通算7期目・歴代29代目)。10月5日、青苗漁港人工地盤「望海橋」完成式・祝賀会。10月6日、赤石川防潮水門完成式・避難訓練実施。11月11日、奥尻島津波館落成式典・祝賀会。
2001	平成13	3月18日、町長選挙で鴈原徹が当選(歴代30代目)。4月28日、観光イメージキャラクター「うにまるくん」初登場。5月1日、奥尻島津波館本格オープン。5月29日、青苗川防潮水門完成式。7月12日、遺族会連合会による北海道南西沖地震物故者追悼法要開催。8月14日、故・中村ヨ子さん満108歳で長寿全道一に(4日後の8月18日に逝去)。8月26日、タイムカプセル開函(12年間コース)。
2002	平成14	3月29日、奥尻クリーンセンター完成・通水式、球浦～武士川間で下水道使用開始。4月1日、情報公開制度施行。7月12日、遺族会連合会による北海道南西沖地震物故者追悼法要開催。8月、高齢者の介護予防・支援サービス事業開始。9月17日～10月11日、青苗砂丘遺跡発掘調査で「オホーツク文化」の痕跡出土。11月6日、ごみ処理施設完成・火入れ式(11月25日から本格稼働)。
2003	平成15	3月12日、奥尻港湾新灯台(航路標識)完成・点灯開始。3月17日、稲穂小学校閉校式、最後の卒業式(4月から宮津小学校に統合)。4月1日、ごみ処理有料化実施。7月12日、北海道南西沖地震奥尻島犠牲者10周年追悼式(高橋はるみ知事参列)。7月12～13日、高橋はるみ北海道知事が奥尻初来島、こんにちは知事です・タウンミーティング(まちかど対話212)開催。8月、新奥尻町史下巻を刊行。8月13～15日、2003奥尻クルージング開催。8月23日、新奥尻空港滑走路開放イベント実施。

2004	平成16	2月5～8日、初の奥尻島埋蔵文化財展開催。3月1日、奥尻空港新滑走路第1期工事完成、新奥尻空港ターミナルビル完成・供用開始。3月18日、町有路線バスフリー乗降開始。3月26日、交通事故死ゼロの日1000日達成(昭和61年5月以降3度目)。4月1日、定期航路自動車航空運賃の通年割引開始。7月12日、遺族会連合会による北海道南西沖地震物故者追悼法要開催。9月7～8日、台風18号災害(暴風・高潮被害としては過去最大級の被害)。11月、奥尻火力発電所で電力卸売供給事業者(IPP)参入(1,210kwで発電供給開始)。
2005	平成17	3月18日、町長選挙で和田良司が無投票当選(歴代31代目)。7月12日、遺族会連合会による北海道南西沖地震物故者13回忌追悼法要開催。8月8日、交通事故死ゼロの日1500日達成(昭和62年9月以降2度目)。8月26日、交通事故死ゼロの日1517日の新記録達成(昭和62年10月記録1516日・現在更新中)。10月5～7日、初の修学旅行生来島(東京都立本所高等学校)。12月1日、佐藤義則氏「プロ野球北海道日本ハムファイターズ1軍投手コーチ就任」祝賀パーティ開催。
2006	平成18	3月25日、奥尻空港新滑走路拡張工事完了・記念式典・祝賀会・全面供用開始。4月1日、36人乗り航空機就航。4月1日、奥尻町ホームページリニューアル。4月17日、奥尻町役場本庁舎でダイヤルイン電話を導入。